

アカデミズムの立場から森林認証を考える

－持続可能な生産と森林認証制度－

－日本農学アカデミー小集会－（報告）

主 催：日本農学アカデミー学術情報委員会

日 時：2007年3月8日（木）午後2時～5時

場 所：東京大学農学部3号館105号室

参加者：約10名

開催趣旨

農林水産業に関わるトレーサビリティには食品の安全・安心に関わるトレーサビリティ（BSE 関連、顔の見える農業など）と持続可能な生産に関わるトレーサビリティ（FSC 森林認証制度や MSC 水産物認証制度等）があるように思われる。本小集会では、トレーサビリティ制度を有する FSC 森林認証制度を中心にその現状と展望をアカデミズムの立場から検討する。

プログラム

話題提供者

1. 森林認証制度と林業

白石 則彦（東京大学大学院農学・生命科学研究科教授）

2. 森林認証制度の特質－ISO14000 シリーズ等との比較から－

小林 紀之（日本大学大学院法務研究科教授）

3. アカデミズムからみた森林認証制度

岡田 秀二（岩手大学農学部教授）

* 司 会：太田 猛彦（日本農学アカデミー学術情報委員会委員長）